



GX建機の試験運用事例

— 工事現場でのカーボンニュートラル促進 —

那須塩原市 市道新南下中野線

◆GX建機とは

『GX建機認定制度』で認定したカーボンニュートラルに資する建設機械のことを指します。電動式など、CO2 排出削減に貢献する建機の認定を行うことで、建設施工における脱炭素の実現を支援します。

〈工事概要〉

- ・ 工事種別：市道新南下中野線道路改良工事
- ・ 場所：市道新南下中野線
- ・ 発注者：那須塩原市

〈試行作業〉

- ・ 作業内容：漉き取り、地ならし、盛土
- ・ 作業規模：5m×10m/5m×5m程度
- ・ 作業時間：1 時間程度



出典：国土地理院地図

〈試行建機〉

- ・ 種類：①ミニショベル、②ミニショベル
- ・ 建機：①TB20e、②PC30-E6
- ・ メーカー：①株式会社 竹内製作所 ②株式会社 小松製作所



◆現場の様子

盛土作業



地ならし作業



瀝き取り作業



通常充電ポート (TB20e)



◆運用事業者の感想

- 従来建機と比べて作業効率や使用感についてとくに変わりはない。
- 騒音について改善されている。また、排気ガスも出ない。
- 騒音が小さいので街中で使用するのに良い。条件が合えば今後も使用したい。
- 実際に使用することを考えると、充電切れを防ぐための方法を考える必要がある。

\\ 補助金制度でGX建機の導入を支援します! //

補助金に関する最新情報については、下記リンクをご覧ください。

https://www.env.go.jp/air/car/commercial_vehicles/index.html



環境省

水・大気環境局 モビリティ環境対策課 脱炭素モビリティ事業室 TEL : 03-5521-8303